

プログラム

1日目 10月16日(金)

09:30-09:35 開会の辞

和田 典男 (市立札幌病院 糖尿病・内分泌内科 部長)

09:35-10:15 一般演題1 下垂体1

座長: 福岡 秀規 (神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科)

O1-1 サブクリニカルクッシング様検査所見を呈したが、病理的にACTH産生PitNETが確認されなかったPRL産生PitNET

達増みずき¹⁾、山形 聡¹⁾、佐藤 圭祐¹⁾、中田 有紀¹⁾、井下 尚子²⁾、齋藤 悠³⁾、
中村 保宏³⁾、藤島 史善³⁾、澤田正二郎¹⁾、蔭山 和則¹⁾

1) 東北医科薬科大学医学部 糖尿病代謝・内分泌内科

2) 森山記念病院 病理診断科

3) 東北医科薬科大学病院 病理診断科

O1-2 臨床経過、画像・病理所見のいずれでもラトケ嚢胞とPitNETに伴う下垂体卒中の鑑別が困難であった一例 兵藤 聡佳¹⁾、糸数 昌史²⁾、杉本 啓文¹⁾、田辺 晶代¹⁾、山田 正三³⁾、井下 尚子³⁾

1) 国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科

2) 東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科

3) 森山脳神経センター病院 間脳下垂体センター

O1-3 リンパ球性下垂体炎との鑑別を要した混合性胚細胞腫瘍の一例

林 南帆¹⁾、内山修太郎¹⁾、加納麻弓子¹⁾、松岡 剛²⁾、佐藤 充³⁾、高砂 浩史³⁾、
上野 雷人¹⁾、徳門 佳乃¹⁾、中川 朋子¹⁾、横田 健一¹⁾、井下 尚子⁴⁾、大池 信之⁵⁾、
梶村 益久⁶⁾、山田 正三²⁾、曾根 正勝¹⁾

1) 聖マリアンナ医科大学病院 代謝・内分泌内科

2) 森山記念病院 間脳下垂体センター

3) 聖マリアンナ医科大学病院 脳神経外科

4) 森山記念病院 病理診断科

5) 聖マリアンナ医科大学病院 病理診断科

6) 藤田医科大学病院 内分泌・代謝・糖尿病内科

O1-4 GH産生性のmixed gangliocytoma-PitNETの一例

登坂 雅彦¹⁾、星 俊一郎¹⁾、福原 宏和¹⁾、福原 紀章¹⁾、伊藤 慎治²⁾、西岡 宏¹⁾

1) 虎の門病院 間脳下垂体外科

2) 虎の門病院 病理診断科

10:20-11:00 一般演題2 下垂体2

座長: 大山 健一 (国際医療福祉大学三田病院 脳神経外科)

O2-1 GH産生下垂体腫瘍における β -カテニン細胞内局在と臨床病理学的特徴の関連の検討

桑原 咲¹⁾、亀田 啓¹⁾、大森 一乃¹⁾、野本 博司^{1,2)}、曹 圭龍¹⁾、伊師 雪友³⁾、
茂木 洋晃³⁾、藤村 幹³⁾、中村 昭伸¹⁾

1) 北海道大学 大学院医学院・医学研究院 免疫・代謝内科学教室

2) 旭川医科大学 内科学講座 内分泌・代謝・膠原病内科学分野

3) 北海道大学 大学院医学研究院 脳神経外科

O2-2 患者iPS細胞由来下垂体オルガノイドを用いた、HESX1機能低下に伴う下垂体分化異常の解析

遠藤 愛¹⁾、山形 大輝¹⁾、菱村 希¹⁾、松本 隆作²⁾、須賀 英隆³⁾、森川俊太郎¹⁾

1) 北海道大学病院小児科

2) 京都大学iPS細胞研究所 未来生命科学開拓部門

3) 名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学

O2-3 閉経前および閉経後女性におけるFSH産生下垂体神経内分泌腫瘍の臨床的比較

福原 紀章^{1,2)}、柏原 大貴³⁾、瀧澤 裕樹³⁾、五嶋由紀子³⁾、福原 宏和¹⁾、辰島 啓太³⁾、
登坂 雅彦¹⁾、竹下 章^{2,3)}、西岡 宏^{1,2)}

1) 虎の門病院 間脳下垂体外科

2) 冲中記念成人病研究所

3) 虎の門病院 内分泌代謝科

O2-4 ヒト下垂体組織におけるCRF-R1受容体の発現：免疫組織化学染色およびRNAscopeによる検討

山形 聡¹⁾、田邊 宣昭³⁾、春日 英里³⁾、眞野あすか²⁾、井下 尚子³⁾

1) 河北総合病院 糖尿病・内分泌代謝内科

2) 日本医科大学 生理学（生体制御学）

3) 森山記念病院 病理診断科

11:10-12:00 シンポジウム1 下垂体神経内分泌腫瘍

座長：大月 道夫（大阪大学大学院医学系研究科 肥満脂肪病態学寄附講座）

S1-1 下垂体神経内分泌腫瘍の病理診断

井野元智恵

東海大学医学部附属八王子病院 病理診断科

S1-2 機能性下垂体腫瘍における β -カテニンの細胞内局在と臨床所見の関連

亀田 啓

北海道大学病院 糖尿病・内分泌内科

S1-3 画像所見から考える間脳下垂体腫瘍の治療戦略

黒崎 雅道、小椋 貴文

鳥取大学医学部脳神経外科

12:20-13:10 ランチョンセミナー1 先端巨大症Update

座長：井下尚子（森山記念病院病理診断科）

先端巨大症の外科的治療：外科の立場から

西岡 宏

虎の門病院間脳下垂体外科

先端巨大症の診断、内科的治療：内科の立場から

福岡 秀規

神戸大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科

共催：株式会社三和化学研究所 メディカルアフェアーズ部

13:20–13:50 評議員会・総会・特別功労賞・佐野賞・亀谷賞表彰式

13:50–14:15 佐野賞受賞講演

座長：水上 浩哉（弘前大学大学院分子病態病理学講座）

副腎の腫瘍性および非腫瘍性変化に基づくステロイドホルモン分泌動態の解明

手塚 雄太

東北大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科

14:25–14:55 教育講演Ⅰ（日本内分泌学会指定講演）

座長：方波見卓行（クリニックやまだ）

病理とゲノムの融合が拓く新しい内分泌診療

櫻井 晃洋

斗南病院 ゲノム医療センター

15:00–15:30 教育講演Ⅱ（日本内分泌学会指定講演）

座長：柴田 洋孝（大分大学医学部内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座）

褐色細胞腫・パラグングリオーマ（pheochromocytoma/ paraganglioma;PPGL）の

遺伝子診断の現状と展望（追加：血中遊離メタネフリン2分画測定法の最新カットオフ値設定について）

竹越 一博、與那嶺正人

筑波大学医学医療系臨床医学域スポーツ医学

15:40–16:40 シンポジウム2（サイロイドクラブカンファレンス）甲状腺癌と遺伝子検査

座長：近藤 哲夫（山梨大学医学部人類病理学講座）

S2-1 甲状腺腫瘍に特化した国産NGSパネル検査ThyroGene™の臨床応用

菅間 博¹⁾、船田さやか¹⁾、石井 順²⁾、矢澤 華子²⁾、矢野由希子³⁾

1) 那須医科学研究所

2) 獨協医科大学病理学講座

3) 東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学

S2-2 遺伝子異常に基づく甲状腺癌の分類

千葉 知宏^{1,2)}

1) がん研究会有明病院 細胞診断部

2) がん研究会有明病院 病理部

S2-3 甲状腺癌の分子標的治療 — 遺伝子情報が広げる臨床の視点 —

正木 千恵¹⁾、杉野 公則¹⁾、吉岡 佳奈¹⁾、斎藤 慶幸¹⁾、川井田みほ²⁾、赤石 純子¹⁾、
ヘイムス規予美¹⁾、岡村 律子¹⁾、友田 智哲¹⁾、鈴木章史¹⁾、北川 亘¹⁾、
加藤 良平²⁾、伊藤 公一¹⁾

1) 伊藤病院 外科

2) 伊藤病院 病理診断科

16:45-17:35 一般演題3 甲状腺・下垂体

座長：阿部 一郎（福岡大学筑紫病院 内分泌・糖尿病内科）

O3-1 TSH産生下垂体神経内分泌腫瘍(PitNET)と甲状腺乳頭癌を合併した1例高野絵美梨¹⁾、山梨 裕希¹⁾、中居 伴充¹⁾、吉田 有策¹⁾、尾身 葉子¹⁾、天野 耕作²⁾、大月 道夫³⁾、箱崎 真結⁴⁾、吉澤佐恵子⁴⁾、長嶋 洋治⁴⁾、堀内喜代美¹⁾

- 1) 東京女子医科大学内分泌外科
- 2) 東京女子医科大学脳神経外科
- 3) 東京女子医科大学内分泌内科
- 4) 東京女子医科大学病理診断科

O3-2 術前にTSH変動を認めたTSH産生下垂体腺腫(TSHoma)の一例堀中 萌¹⁾、藤田 寛子¹⁾、五嶋由紀子²⁾、竹下 章²⁾、伊藤 慎治³⁾、櫻田 麻耶¹⁾、西岡 宏⁴⁾

- 1) 東京都立多摩北部医療センター
- 2) 虎の門病院 内分泌代謝科
- 3) 虎の門病院 病理診断科
- 4) 虎の門病院 間脳下垂体外科

O3-3 甲状腺未分化癌におけるSCAND1を介したEMTおよびCAF抑制機構の解析有益 優¹⁾、遠藤太嘉志¹⁾、正木 もも²⁾、長嶋 洋治³⁾、堀内喜代美⁴⁾、倉田 厚¹⁾

- 1) 東京女子医科大学医学部病理学講座（人体病理学・病態神経科学分野）
- 2) 東京女子医科大学医学部3年
- 3) 東京女子医科大学医学部病理診断学講座
- 4) 東京女子医科大学医学部内分泌外科学講座

O3-4 小児濾胞型甲状腺結節の遺伝学的特徴解析松田 勝也^{1,2)}、黒濱 大和¹⁾、上田 真由也^{1,2)}、コーヘン朋子¹⁾、松岡 優毅¹⁾、進藤 久和³⁾、佐藤 伸也³⁾、山下 弘幸³⁾、三嶋 博之⁴⁾、吉浦孝一郎⁴⁾、光武 範吏⁵⁾、伊東 正博⁶⁾、中島 正洋^{1,2)}

- 1) 長崎大学原爆後障害医療研究所 腫瘍・診断病理学
- 2) 長崎大学原爆後障害医療研究所甲状腺がん共同研究センター
- 3) やました甲状腺病院
- 4) 長崎大学原爆後障害医療研究所 人類遺伝学分野
- 5) 長崎大学原爆後障害医療研究所 分子腫瘍・診断学分野
- 6) 長崎医療センター病理診断科

O3-5 原発巣不明甲状腺乳頭癌の巨大嚢胞性側頸部転移が疑われた一例三上 すず¹⁾、高野 泰幸¹⁾、寺田 明秀¹⁾、三橋 研人¹⁾、後藤慎太郎²⁾、吉澤 忠司²⁾、二川原 健¹⁾

- 1) つがる総合病院 内分泌・糖尿病・代謝内科
- 2) 弘前大学大学院医学研究科 人体病理学・病理診断学

17:35-18:00 亀谷賞受賞講演

座長：和田 典男（市立札幌病院 糖尿病・内分泌内科）

神経内分泌機構の異常を基盤とする疾患の病態研究山本 雅昭^{1,2)}

- 1) Cedars-Sinai Health Sciences University, Division of Endocrinology, Diabetes and Metabolism
- 2) 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 糖尿病・内分泌内科学部門

プログラム

2日目 10月17日(土)

09:20-10:00 一般演題4 副腎

座長：鈴木佐和子（千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学）

O4-1 両側副腎偶発腫の長期経過観察中に診断された副腎皮質癌の一例

川元 さち¹⁾、池原佳世子¹⁾、比嘉真理子¹⁾、木村 徳宏²⁾、一城 貴政¹⁾

1) 済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科

2) 済生会横浜市東部病院 病理診断センター

O4-2 慢性副腎不全を呈した両側副腎原発CD5陽性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)の1例

阿部 勇樹^{1,2)}、馬本恒太郎¹⁾、田辺 晶代¹⁾

1) 国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科

2) 朝日生命成人病研究所附属医院 糖尿病代謝科

O4-3 両側副腎結節による顕性Cushing症候群を合併した腎細胞癌の一例

一戸 慧和¹⁾、高安 忍¹⁾、磯崎 文哉¹⁾、関口 泰征¹⁾、臼谷 真理¹⁾、水尻 諭¹⁾、
藤田 征弘¹⁾、山崎 有人²⁾、笹野 公伸²⁾

1) 弘前大学医学部附属病院 内分泌内科・糖尿病代謝内科

2) 東北大学大学院医学系研究科医科学専攻 病理病態学講座 病理診断学分野

O4-4 異なる両側性病変により生じたMACSとPAの合併例

和田 敏明¹⁾、阿部 一朗¹⁾、久保 啓太¹⁾、藤田 宥哉¹⁾、越智健太郎¹⁾、時枝 正典¹⁾、
坂田 英之¹⁾、平川 維吹¹⁾、竹下 佳織¹⁾、加藤 全¹⁾、工藤 忠睦¹⁾、田邊 寛²⁾、
二村 聡²⁾、神澤 真紀³⁾、小林 邦久¹⁾

1) 福岡大学筑紫病院 内分泌・糖尿病内科

2) 福岡大学筑紫病院 病理部・病理診断科

3) 神戸大学病院 病理診断科

10:05-11:05 シンポジウム3 副腎皮質疾患

座長：曾根 正勝（聖マリアンナ医科大学代謝・内分泌内科）

S3-1 単一細胞レベルで捉えるアルドステロン産生病変の分子病態

馬越 洋宜

九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科

S3-2 空間トランスクリプトミクス解析から捉えるコルチゾール産生腺腫の分子病態

田中 知明

千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学講座

S3-3 副腎皮質病理と画像解析・機械学習

山崎 有人

東北大学病院病理部

11:15-12:05 特別講演

座長：和田 典男（市立札幌病院糖尿病・内分泌内科）

多彩な生物種から探るステロイドホルモン受容体の進化

勝 義直

北海道大学大学院理学研究院 生物科学部門

12:15-13:05 ランチョンセミナー2 甲状腺検査の進歩とその臨床応用

座長：和田 典男（市立札幌病院糖尿病・内分泌内科）

甲状腺検査と臨床応用について～TRAbを中心に～

上條 桂一

上條甲状腺クリニック

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

13:15-14:35 シンポジウム4 神経内分泌腫瘍の多様性

座長：西岡 宏（虎の門病院間脳下垂体外科）

田辺 晶代（国立国際医療研究センター病院糖尿病内分泌代謝科）

S4-1 神経内分泌腫瘍の多様性－下垂体病理の立場から

井下 尚子

森山記念病院病理診断科

S4-2 神経内分泌マーカー発現制御因子RESTに存在する2つの発現抑制メカニズム

矢澤 卓也、矢澤 華子、柏木 維人、石井 順、岩本 雅美、宮澤 公輔

獨協医科大学医学部病理学講座

S4-3 隣神経内分泌腫瘍における多様性と不均一性－病理医は何をみるべきか－

大池 信之

聖マリアンナ医科大学 病理学講座 分子病理分野

S4-4 褐色細胞腫・パラガングリオーマ研究の過去とこれから

木村 伯子

国立病院機構・函館医療センター 病理診断科

14:40-15:30 一般演題5 PPGL

座長：小野 美澄（東北大学病院糖尿病代謝・内分泌内科）

O5-1 病理的検索によりコルチゾール産生副腎皮質腺腫と褐色細胞腫の併存が判明したサブクリニカルクッシング症候群の1例

馬本恒太郎¹⁾、吉田 舞¹⁾、過外衣里佳¹⁾、山崎 有人²⁾、田辺 晶代¹⁾

1) 国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科

2) 東北大学病院病理部

O5-2 先端巨大症を呈した異所性GHRH産生巨大褐色細胞腫の1例

北村 拓也^{1,2)}、難波 多挙^{1,2)}、野村 拓未^{1,2)}、立木 美香^{1,2)}、三品 睦輝³⁾、
寒野 徹³⁾、森吉 弘毅⁴⁾、井下 尚子⁵⁾、木村 伯子⁶⁾、田上 哲也²⁾、金本 巨哲^{1,2)}

- 1) 国立病院機構京都医療センター 内分泌・代謝内科
- 2) 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター
- 3) 国立病院機構京都医療センター 泌尿器科
- 4) 国立病院機構京都医療センター 病理診断科
- 5) 森山記念病院 病理診断科
- 6) 国立病院機構函館医療センター 病理診断科

O5-3 血清IL-6高値を伴い、腫瘍細胞のIL-6免疫染色が陰性であった褐色細胞腫の1例

谷口 創介¹⁾、菅原 基²⁾、三次 有奈²⁾、小原 慎司²⁾、仲川 心平^{3,4)}、古屋 充子³⁾、
辻 隆裕³⁾、山崎 有人⁵⁾、鈴木 貴⁶⁾、和田 典男²⁾

- 1) 市立札幌病院 臨床研修センター
- 2) 市立札幌病院 糖尿病・内分泌内科
- 3) 市立札幌病院 病理診断科
- 4) 斗南病院病理診断科
- 5) 東北大学病院病理部
- 6) 東北大学大学院医学研究科病理学講座病理診断学分野

O5-4 病理所見からL-dopa産生腫瘍と考えられた後縦隔pigmented paragangliomaの一例

水野 花¹⁾、杉本 啓文¹⁾、馬本恒太郎¹⁾、長野 匡晃²⁾、松林 嘉孝³⁾、田村 智紀⁴⁾、
山崎 有人⁵⁾、田辺 晶代¹⁾

- 1) 国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科
- 2) 国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター 呼吸器外科
- 3) 国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター 脊椎外科
- 4) 国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター 心臓血管外科
- 5) 東北大学病院 病理部

O5-5 PPGLおよびComposite PPGLにおけるカルシトニン免疫組織化学的発現とその臨床病理学的意義

神澤 真紀¹⁾、中島 智史¹⁾、坂東 弘教²⁾

- 1) 神戸大学医学部附属病院病理診断科
- 2) 神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学